

《担当者名》専任教員 岡橋 智恵 / 大山 静江 / 秋元 奈美 / 千葉 利代 / 山形 摩紗 / 泉川 昌宣

【概要】

歯科衛生士が行う歯科診療補助の法的意味と役割を理解する。

前半では歯科診療を効果的に進めるため歯科医師、歯科技工士、歯科助手らと共に歯科医療チームを構成した際の、共同動作や基本的補助技術を習得する。

後半では各歯科材料の基礎知識を認識し、取扱い方法やその留意点を理解する。また各歯科診療内容に沿った共同動作の工夫することにより効率のよい歯科診療補助を習得する。

【学修目標】

チーム医療の中で歯科衛生士の役割を具体的に述べる。

診療の補助、診療の介助を説明する。

歯科診療における共同動作のルールや、行動のパターンについて説明する。

歯科用ユニットを始めとする診療室内における器械を操作する。

診療室における器械の点検、整備、管理法を工夫する。

歯科診療における消毒・滅菌の意義、各消毒・滅菌方法を説明する。

滅菌消毒方法を具体的に述べる。

手指消毒の目的と重要性を説明する。

確実な手洗いを実施する。

感染性医療廃棄物の処理方法を具体的に述べる。

患者を安全に診療台まで誘導する。

部位別のライティングを工夫する。

バキュームテクニックの目的を理解し、安全に配慮した操作を実施する。

各種器材の安全で確実な受け渡しを実施する。

模型材（石膏）の種類、特徴、取扱い方法、留意点について説明する。

模型材（石膏）の取扱いに熟練する。

スタディモデルの意義、作製方法を述べる。

スタディモデル作製を実施する。

ブローチ綿栓の使用目的を理解し、目的に沿った綿栓を作製する。

合着材・接着材の特徴を説明し取扱い方法を習得する。

仮封材の特徴を説明し取扱い方法を習得する。

ラバーダム防湿の目的・意義を説明し取扱い方法を習得する。

アルジネート印象材、寒天印象材の特性を理解し取扱い方法を習得する。

グラスイオノマー修復、コンボジットレジン修復の術式に沿った診療補助展開することができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	歯科診療補助の概要	講義 歯科衛生士の法的位置づけを説明できる。 歯科診療補助の業務内容を説明できる。 診療補助を行う医療職とその業務内容について説明できる。	千葉 利代
2	感染予防	講義 医療安全の概念とその対策を説明できる。 歯科医療における感染症の概念とその対策を説明できる。 標準予防策について説明できる。 感染事故時の対応を判断することができる。	千葉 利代
3)	感染予防	講義・実習 個人防護具の取り扱いができる。	千葉 利代

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
5		手指消毒やグローブの着脱が実施できる。 医療廃棄物の分類と分別を説明できる。	
6) 8	滅菌・消毒	講義・実習 滅菌と消毒の定義が説明できる。 滅菌・消毒・洗浄の方法について説明ができる。 歯科用器材に応じた洗浄、消毒を実施できる。	千葉 利代
9) 11	滅菌・消毒	講義・実習 各種滅菌方法について説明できる。 滅菌法の種類と特徴を説明できる。 高圧蒸気滅菌器、ガス滅菌器の操作方法を理解する。 歯科用器材の管理を理解する。	千葉 利代
12	衛生材料の取り扱い	講義・実習 衛生材料の用途を把握する。 用途に応じた綿球、綿栓の作製ができる。 ピンセットの把持方法を習得する。	秋元 奈美 千葉 利代
13) 14	歯科診療における基礎知識	講義・実習 歯科診療室の環境、構造、設備について説明できる。 薬品、歯科材料の管理について説明できる。 歯科診療室を見学し、環境、構造を理解する。	千葉 利代
15) 16	歯科用ユニット操作	講義・実習 歯科用ユニットの名称、構造を理解する。 歯科ユニットの操作方法を習得する。	千葉 利代
17	歯の名称と歯式	講義 歯面の名称、歯式、基本的な略語を理解する。	千葉 利代
18) 20	患者対応	講義・実習 歯科診療における患者対応を説明できる。 基本的な患者対応を実施できる。 特別な配慮が必要な患者への対応を説明できる。 特別な配慮が必要な患者への対応を実践できる。	千葉 利代
21) 22	共同動作	講義・実習 共同動作の概念を理解する。 適切なポジショニングを実施できる。 適切なライティング操作を実施できる。 器具の取り扱いや受け渡しを実施できる。 フォーハンドテクニックの基本動作を実施できる。	千葉 利代
23) 24	共同動作	講義・マネキン実習 バキュームの基本技法を理解する。 バキュームテクニックの基本動作を実施できる。 スリーウェイシリンジの操作を実施できる。 口腔内洗浄の補助ができる。	千葉 利代
25	共同動作	相互実習 口腔内でのバキューム操作を実施できる。	千葉 利代
26) 27	歯科材料の取り扱い 合着材・接着材	講義・実習 合着材、接着材の種類、特徴、用途を説明できる。 合着材、接着材の取り扱いに必要な器材を準備できる。 合着材・接着材の取り扱いを実施できる。	千葉 利代
28) 29	歯科材料の取り扱い 仮封材・仮着材	講義・実習 仮封材、仮着材の種類、特徴、用途を説明できる。 仮封材、仮着材の取り扱いに必要な器材を準備できる。 仮封材、仮着材の取り扱いを実施できる。	千葉 利代

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
30 32	歯科材料の取り扱い アルジネート印象材(1)	講義・実習 アルジネート印象材の特徴、用途、取り扱いを理解する。 印象採得の目的を説明できる。 器具の名称、使用方法を理解する。 印象材と水を適切に計量できる。 練和操作が実施できる。 全顎トレーに印象材を盛ることができる。	千葉 利代
33 34	歯科材料の取り扱い アルジネート印象材(2)	講義・マネキン実習 アルジネート印象材の特徴、取り扱いを理解し、印象採得の基本的技術を習得する。 アルジネート印象材を適切に練和できる。 顎模型上で上下顎の印象採得ができる。 印象面の確認ができる。	千葉 利代
35 36	歯科材料の取り扱い 寒天印象材	講義・実習 寒天印象材の特徴、用途、取り扱いを理解する。 寒天印象材に使用する器材を準備できる。 寒天印象材とアルジネート印象材の連合印象法を理解し、診療の補助が実施できる。	千葉 利代
37 39	歯科材料の取り扱い 模型用材料	講義・実習 模型用材料の種類と用途、取り扱いについて理解する。 器具器材の名称、使用方法を理解する。 混水比を理解して水を計量できる。 適切な練和ができる。 パイプレーターを用いて脱泡操作ができる。 片側印象体に石膏を注入できる。	千葉 利代
40 42	スタディモデル製作	マネキン実習 模型製作の種類、目的を説明できる。 印象採得～模型製作までの一連の流れを習得する。	千葉 利代
43 44	スタディモデル製作	実習 モデルトリマーの使用方法を習得する。	千葉 利代
45 47	歯科材料の取り扱い トレーレジン	講義・実習 個人トレーの用途が説明できる。 トレーレジンの取り扱いについて理解する。 個人トレーの製作手順を習得する。 片側の個人トレーを製作する。 技工用バーの使用方法を習得する。	千葉 利代
48 50	歯科材料の取り扱い 合成ゴム質印象材	講義・実習 合成ゴム質印象材の種類、特徴を理解し、取り扱いを習得する。 シリコーンゴム質印象材を練和できる。 シリコーンゴム質印象材用シリンジの取り扱いができる。 連合印象2回法を行うための診療の補助ができる。	千葉 利代
51 52	ラバーダム防湿法	講義・実習 ラバーダム防湿の目的、使用器材、術式、留意点について理解する。 マネキン実習により技術を習得する。	山形 摩紗
53 55	歯科材料の取り扱い 成形修復材料(1)	講義・実習 コンポジットレジン修復の動画を見て、治療の術式、使用器材の取り扱い方法を習得する。 成形歯冠修復の手順と診療補助の流れを理解する。 成形歯冠修復の動画を見て、治療の術式、使用器材の取り扱い方法を習得する。	山形 摩紗

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
56) 57	保存修復時の補助手技 (隔壁・歯間分離)	講義・マネキン実習 保存修復時の補助手技について理解する。 隔壁、歯間分離について理解する。 マネキン実習により技術を習得する。	泉川 昌宣 山形 摩紗
58) 59	歯科材料の取り扱い 成形修復材料(2)	講義・マネキン実習 コンポジットレジン of 取扱い、術式について理解する。 マネキン実習により取り扱い方法を修得する。 歯髄保護について理解する。 歯間分離法、隔壁用器材の取扱いについて理解する。	泉川 昌宣 山形 摩紗
60	ブローチ綿栓製作実技 ラバーダム防湿実技試験試験	実技試験 ブローチ綿栓製作の実技試験を行う。 ラバーダム防湿(1歯露出法)の実技試験を行う。	千葉 利代 山形 摩紗

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験(実技試験を含む)90%

提出物(レポート・作品)、授業態度10%

以上を総合的に判定する。

【教科書】

「最新歯科診療補助論」医歯薬出版

「歯科機器」 医歯薬出版

「歯科材料」 医歯薬出版

【参考書】

「基礎実習帳」

【学修の準備】

- ・実習時に忘れ物をした場合、実技ができなくなる場合があるので必要な使用器材は必ず持参すること。
- ・実習には指定された制服を着用し、身装を整えておくこと。
- ・実技試験については各自で自主練習をしておく。

[授業時間外学習]

予習：30分...授業内容を確認し、該当部分を教本で事前に読んでおく。実習の場合は実習要領プリントを熟読しておく。

復習：30分...教本・実習プリントを確認しまとめておくこと。実習後は実習の評価、考察、所感をレポートに記載する。

【実務経験】

岡橋 智恵(歯科衛生士)

大山 静江(歯科衛生士)

秋元 奈美(歯科衛生士)

千葉 利代(歯科衛生士)

山形 摩紗(歯科衛生士)

泉川 昌宣(歯科医師)

【実務経験を活かした教育内容】

歯科衛生士としての実務経験を通じて得た知識・技術・態度などを活用し、実践的な教育を行う